

令和元年度「障害のある人の生活と福祉に関する調査」について

1. 調査の実施概要

(1) 調査目的

この調査は、全ての県民が障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会を実現するため、滋賀県における身体障害者・知的障害者・精神障害者（障害児を含む。以下同じ）の生活実態を把握し、令和2年度に策定する「【後継】滋賀県障害者プラン」や今後の障害者施策を進める上での基礎データとすることを目的とする。滋賀県における障害児・者（身体障害者・知的障害者・精神障害者）生活実態について、調査結果を集計・分析し、「障害のある人の生活と福祉に関する調査結果報告書」を作成する。

(2) 調査対象者

県内に居住し、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者の中から無作為抽出した 4,050 名

(3) 調査方法

郵送配布・回収、無記名方式

2. 回収状況

(1) 調査期間

令和元年度9月6日～9月27日

(2) 回収状況

- ① 配布件数 4,050件
- ② 回収件数 1,595件
- ③ 回収率 39% ※宛名不明294件

	配布件数	回収件数	有効回収率
身体障害者	1,350件	625件	46.3%
知的障害者	1,350件	483件	35.8%
精神障害者	1,350件	487件	36.1%
合計	4,050	1,595	39.4%

※無効票（白紙：2件）は除く

3. 回答者の状況

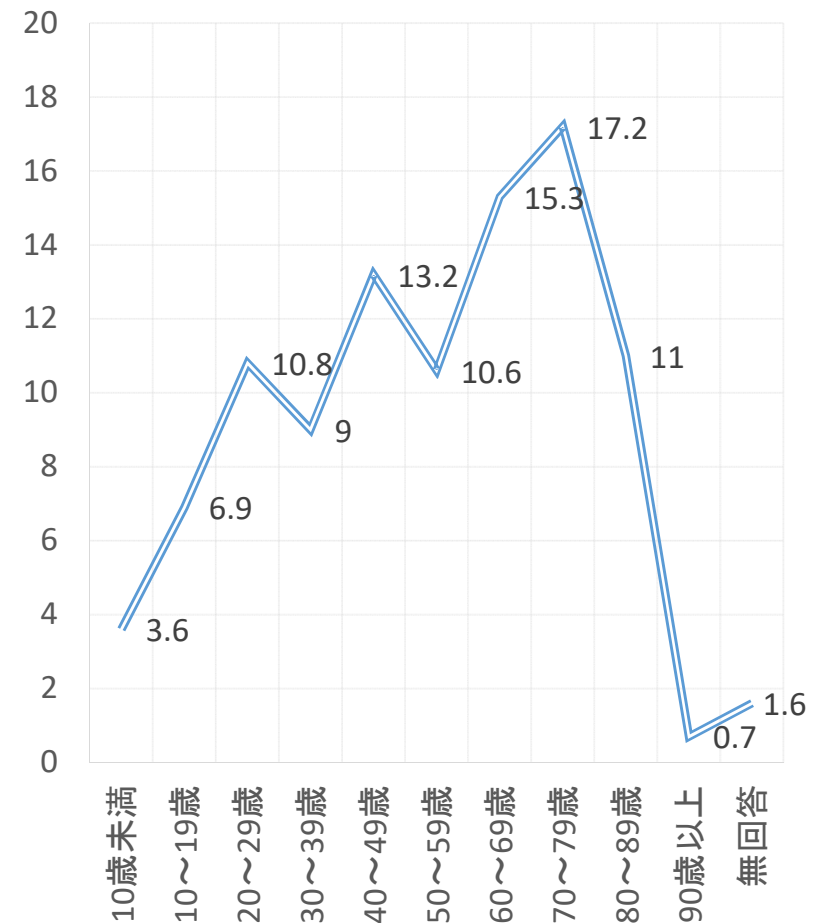
(1) 性別 (人)

年度	男性	女性	答えたくない	無回答
R1	811 (50.8%)	750 (47.0%)	8 (0.5%)	26 (1.6%)
H26	1,350 (51.6%)	1,248 (47.7%)	—	17 (0.7%)

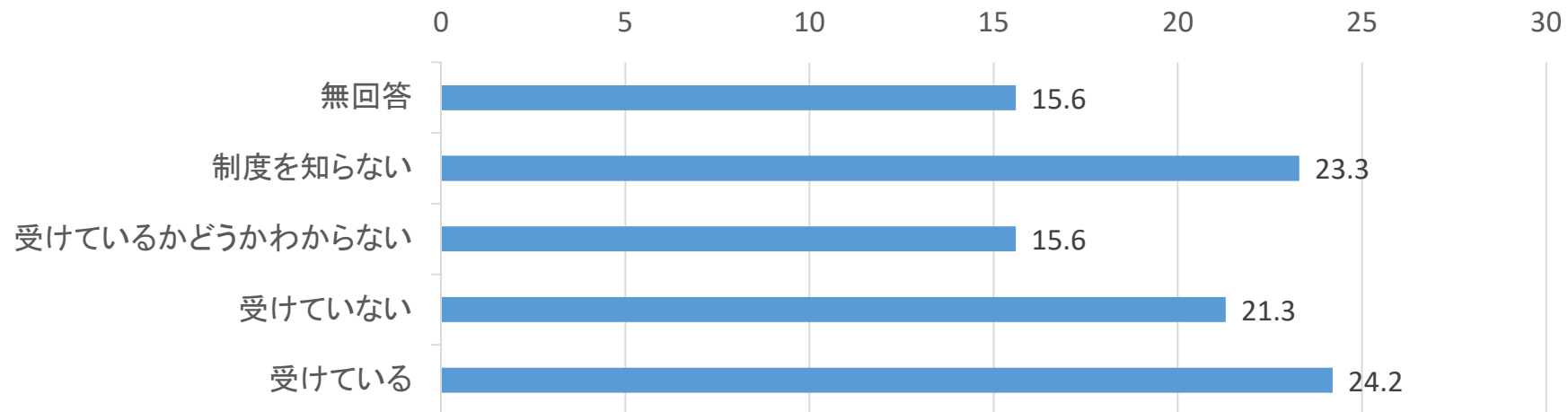
(2) 障害種別（手帳の取得状況）※複数計上有り (人)

年度	身体障害者手帳	療育手帳	精神障害者 保健福祉手帳
R1	867	529	533
H26	1,565	619	789

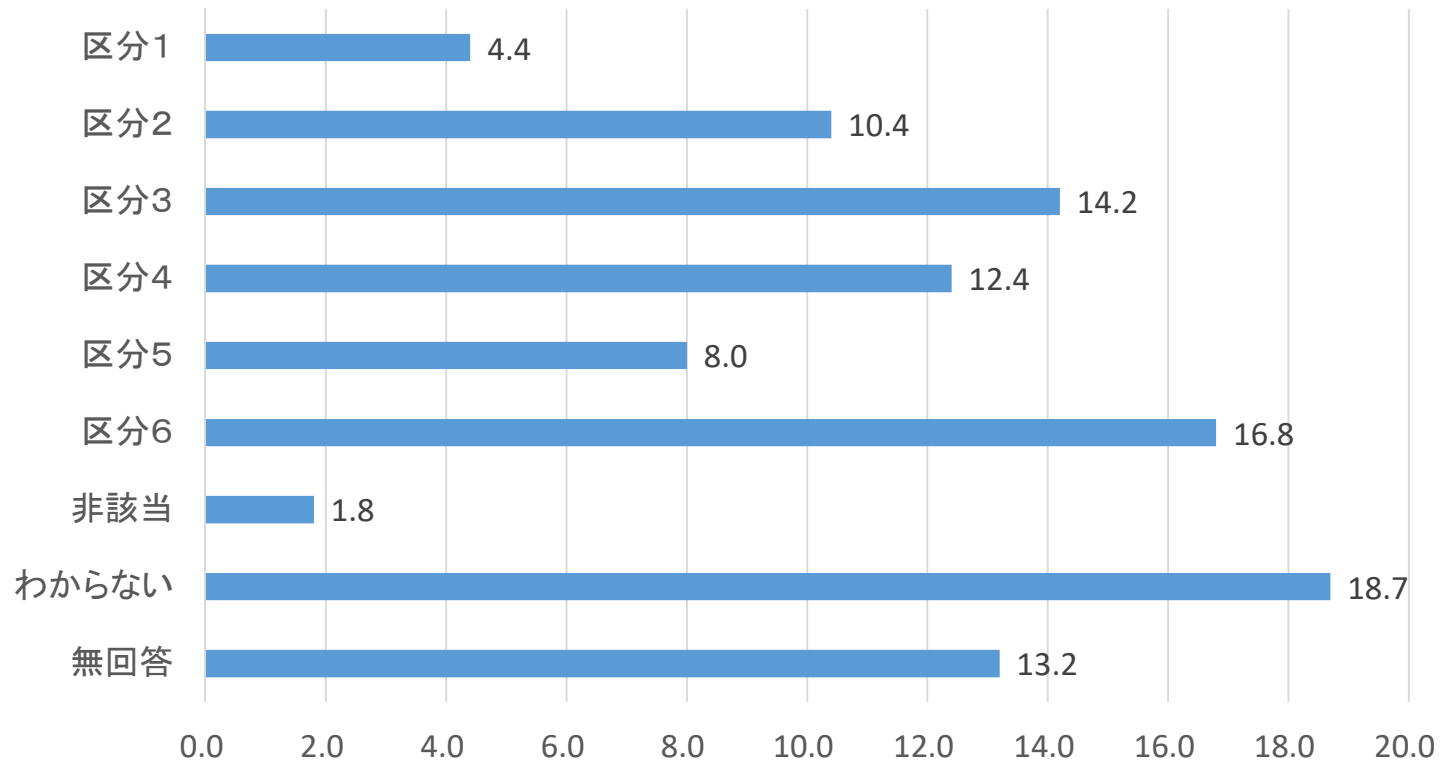
(3) 年齢構成 (%)



(3) 障害支援区分の認定の有無 (%)



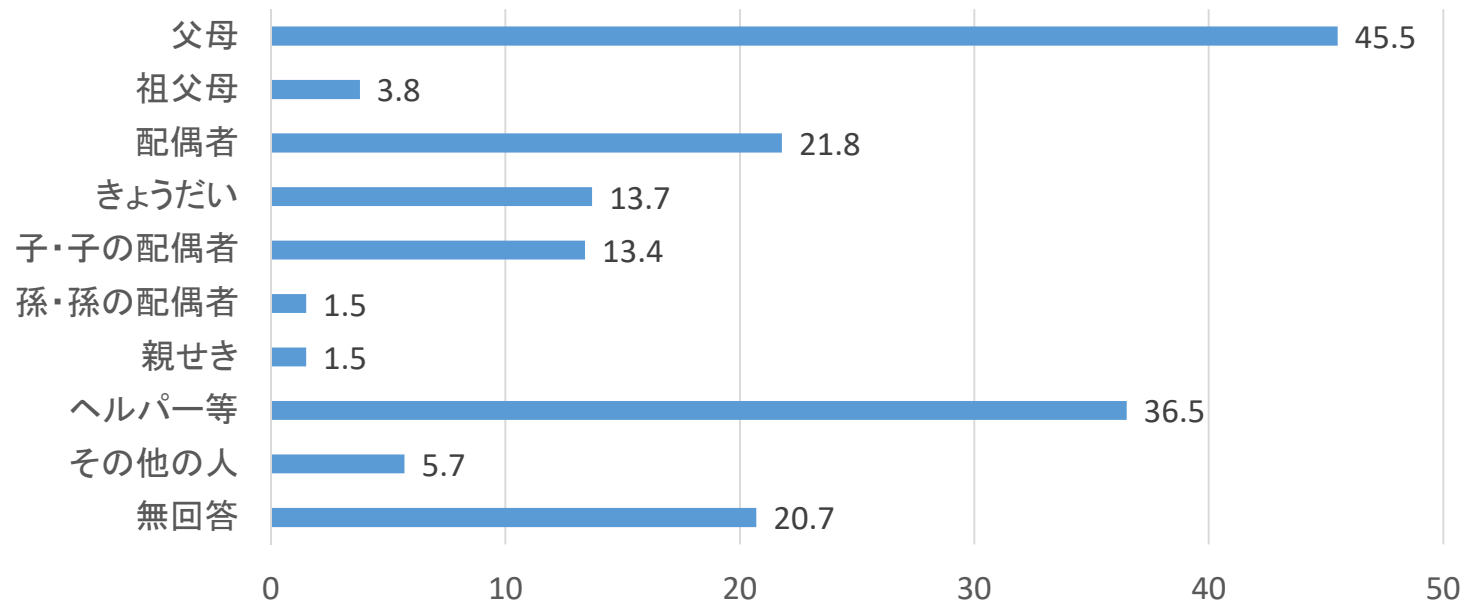
(4) 障害支援区分の認定状況 (%) ※上記で受けていると回答した386名に対する%



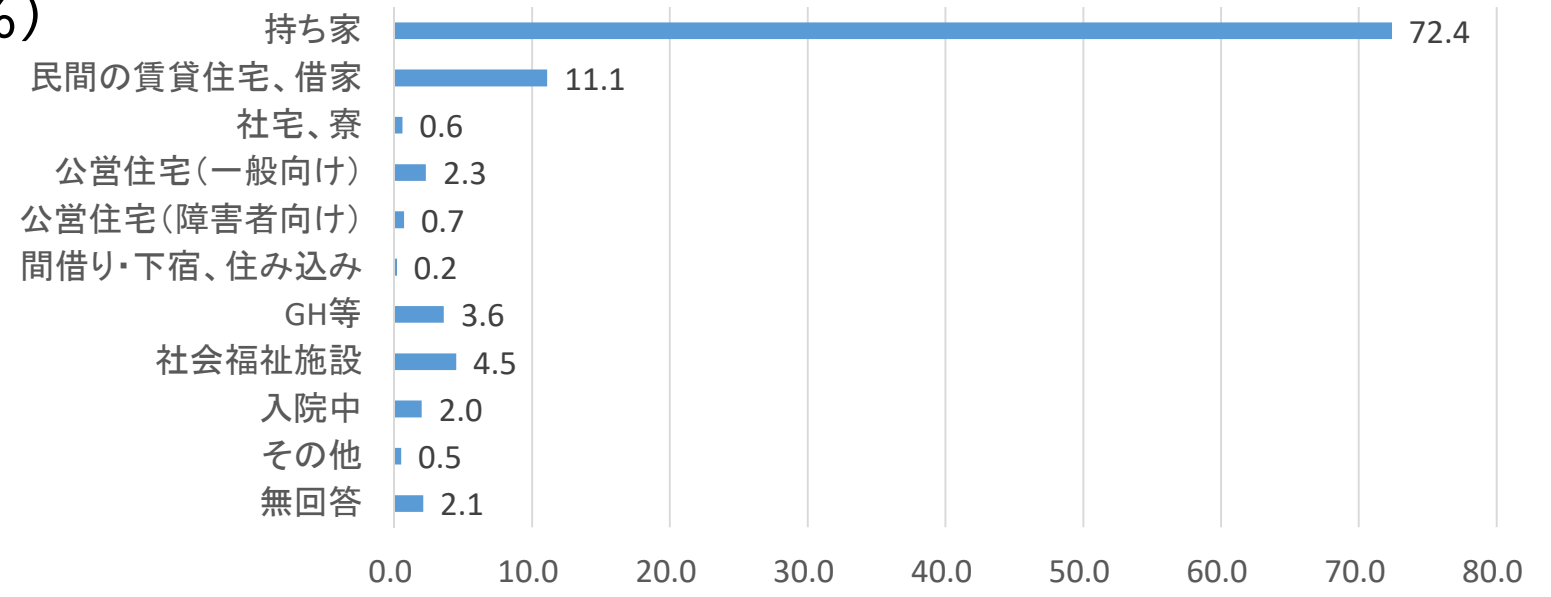
4. 主な調査結果

【暮らしの状況】

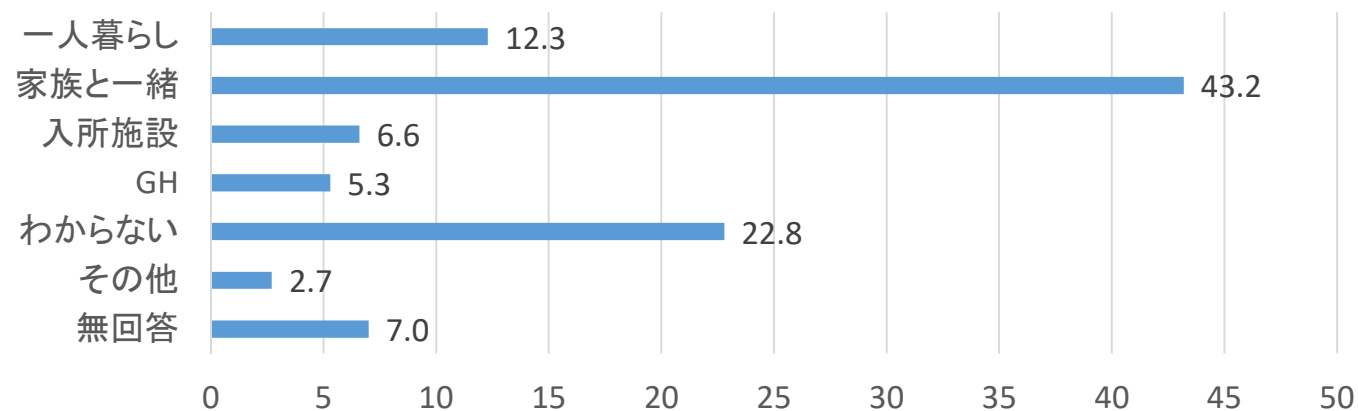
(1) 主な介助者 (%)



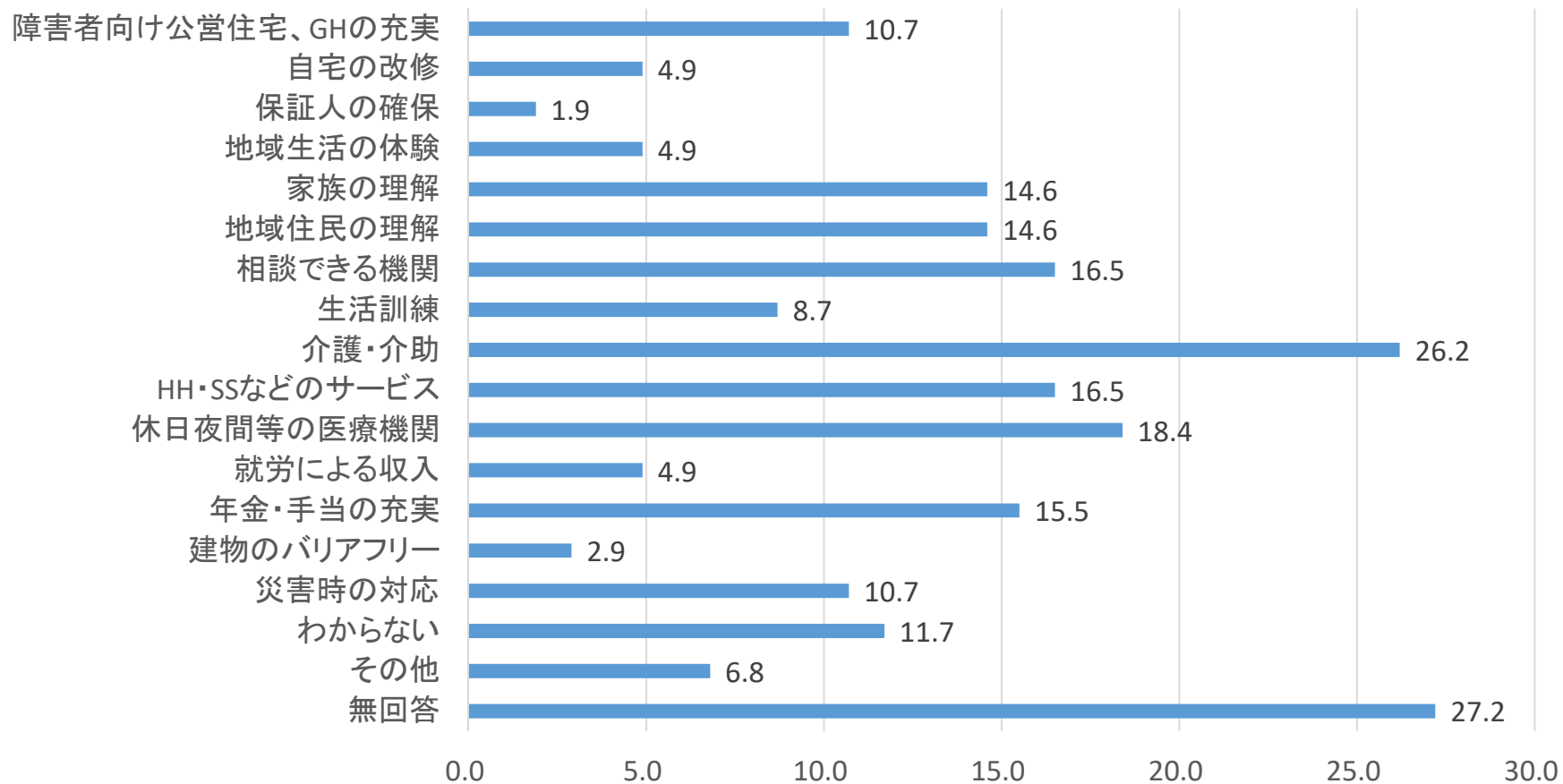
(2) 暮らしの場所 (%)



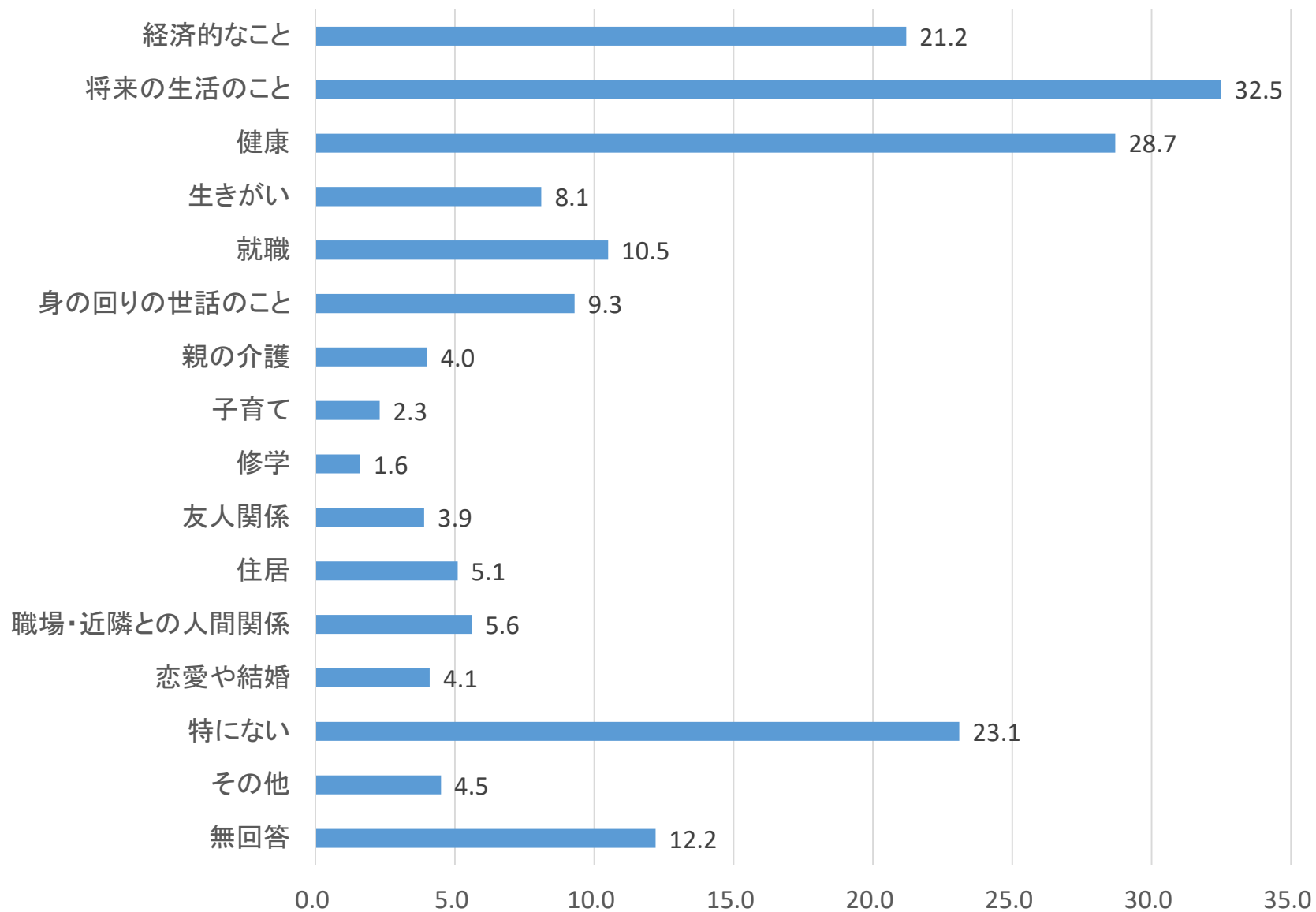
(3) 将来の暮らし (%)



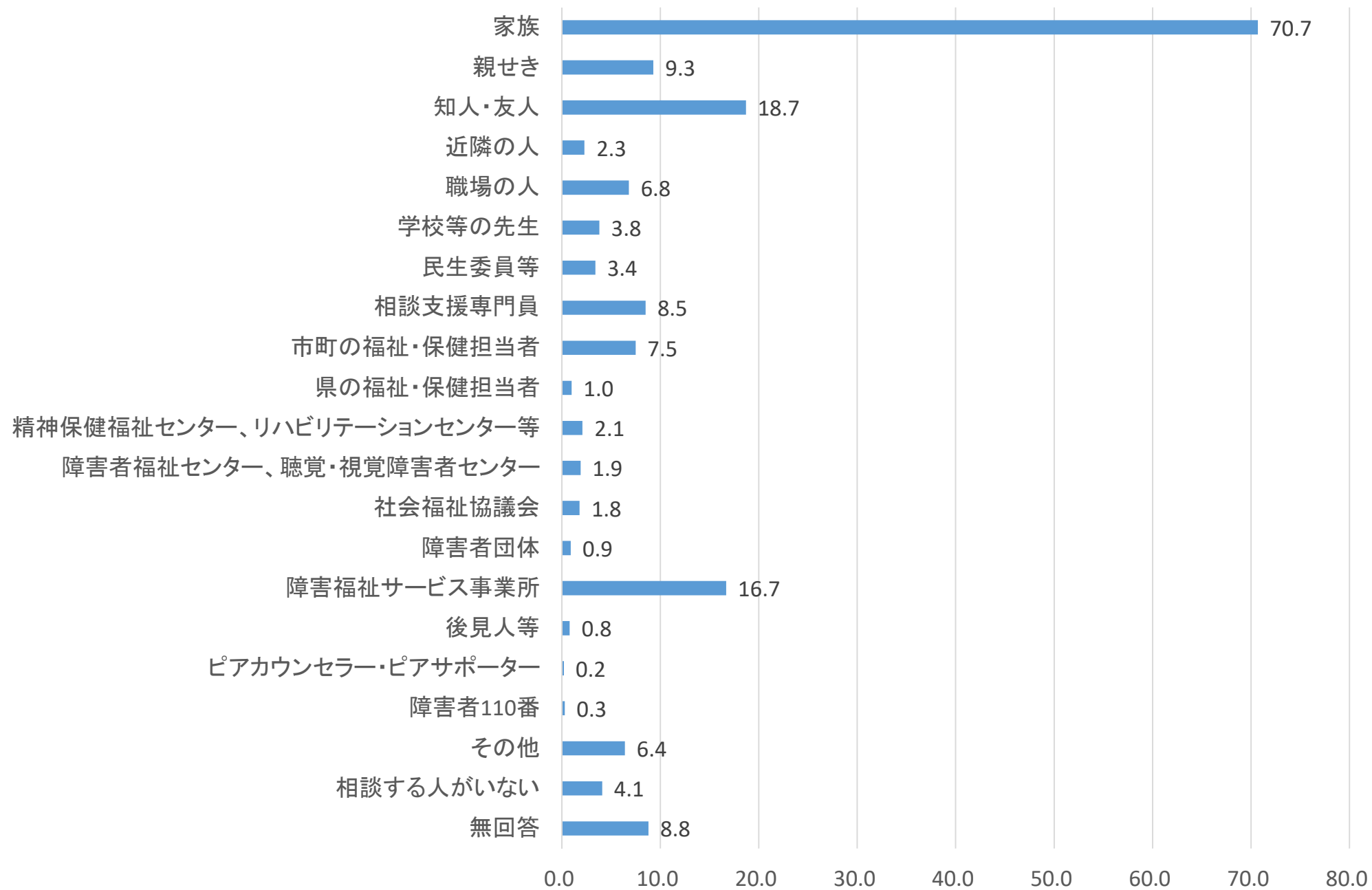
(4) 地域で暮らすために必要なこと (%) ※入所・入院中の人による回答



(5) 相談したいと思ったこと (%)

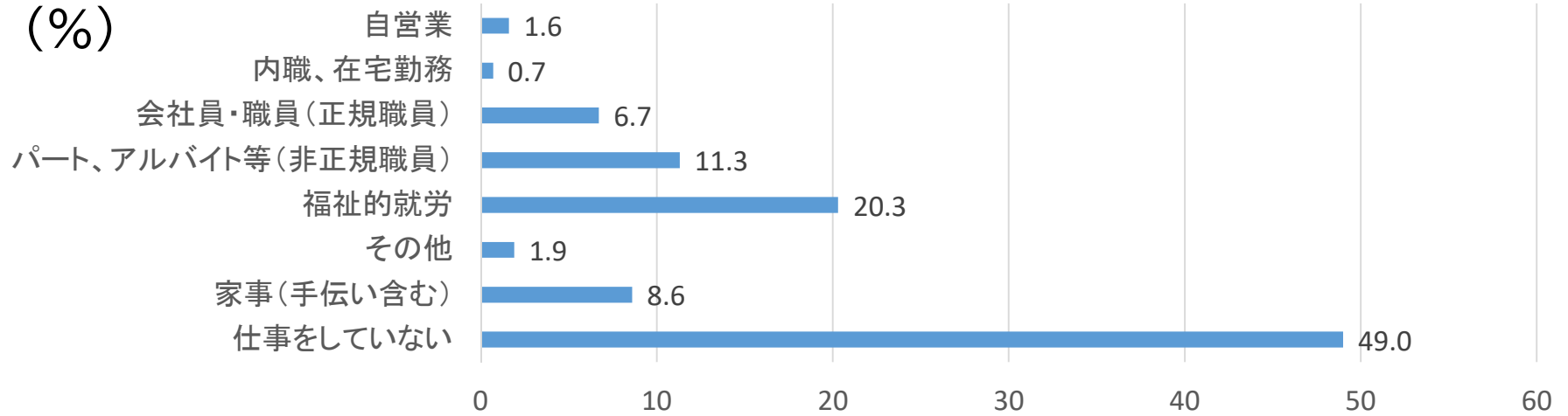


(6) 相談する相手 (%)

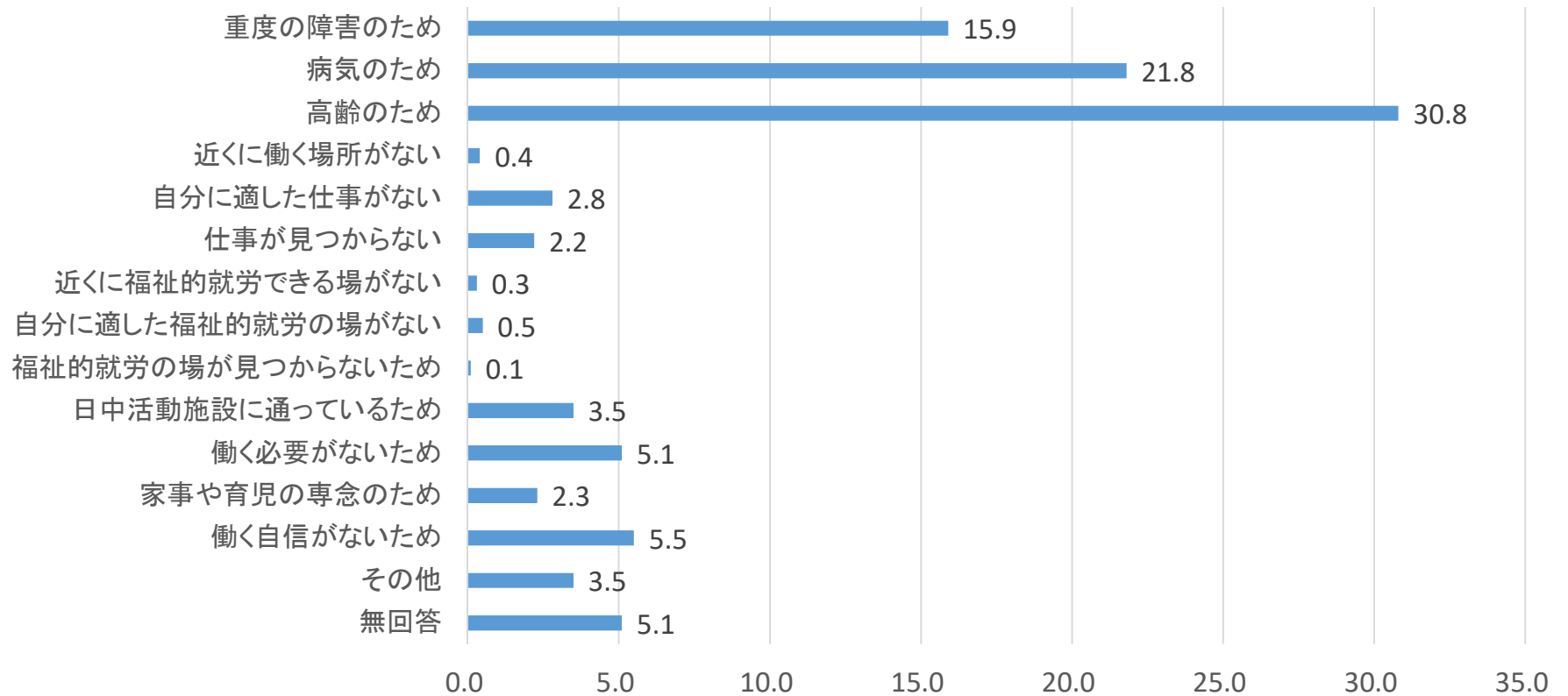


【就業・就学の状況】

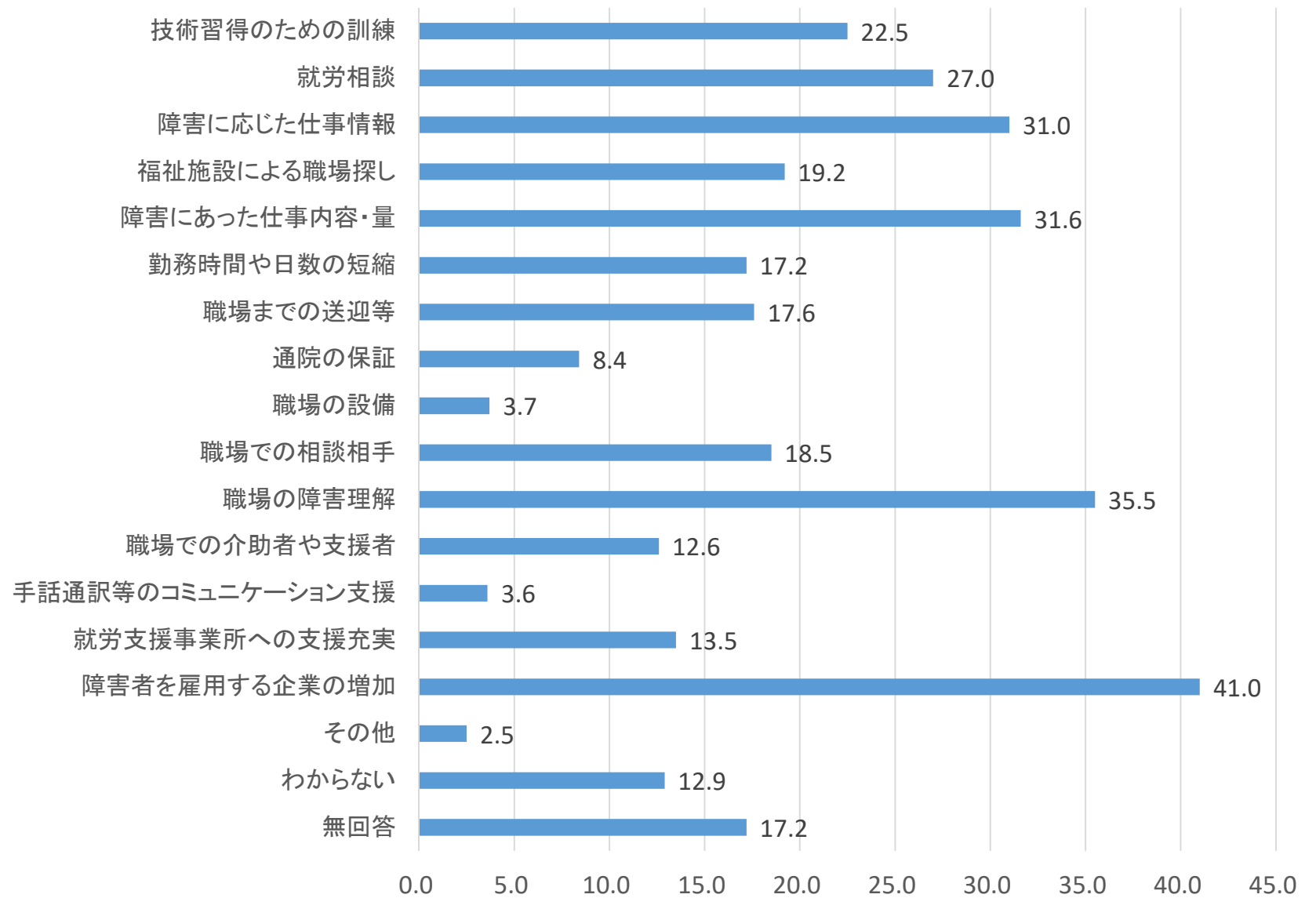
(1) 就労状況 (%)



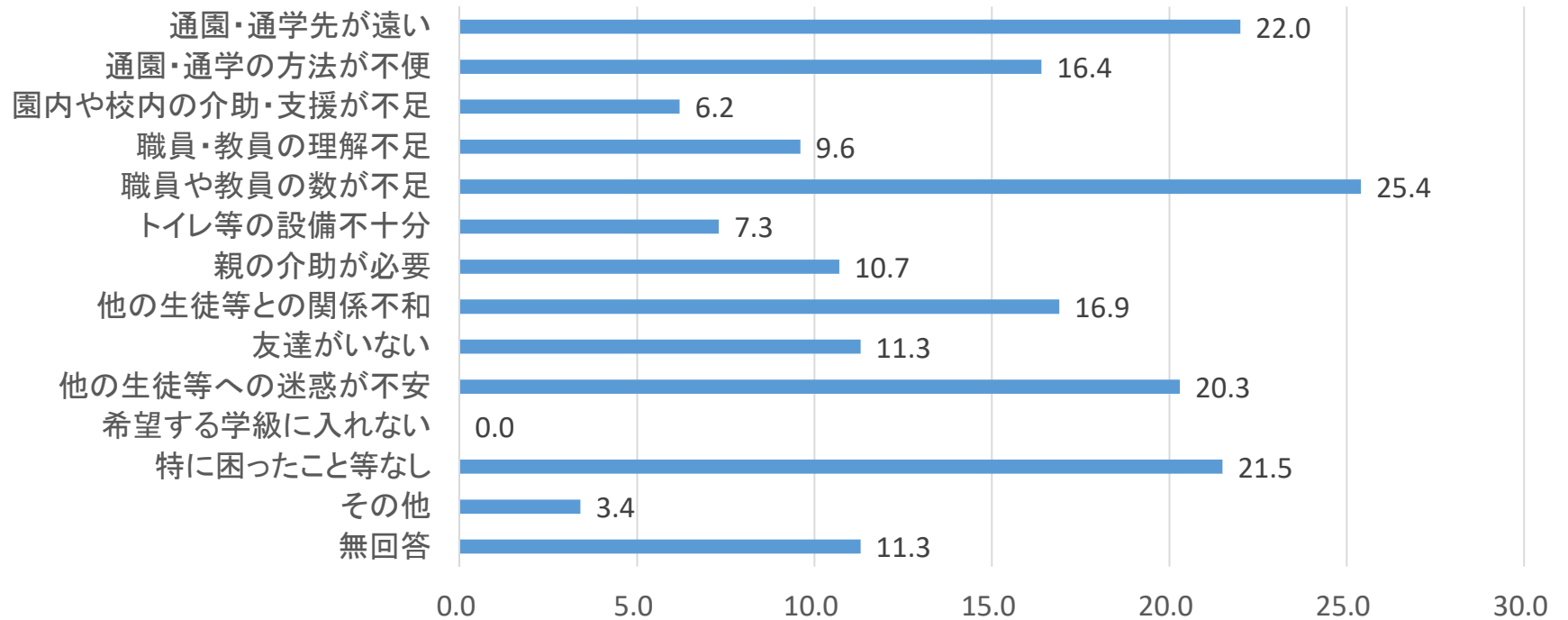
(2) 仕事をしていない理由 (%) ※上記で家事、仕事をしていないを回答した740名に対する%



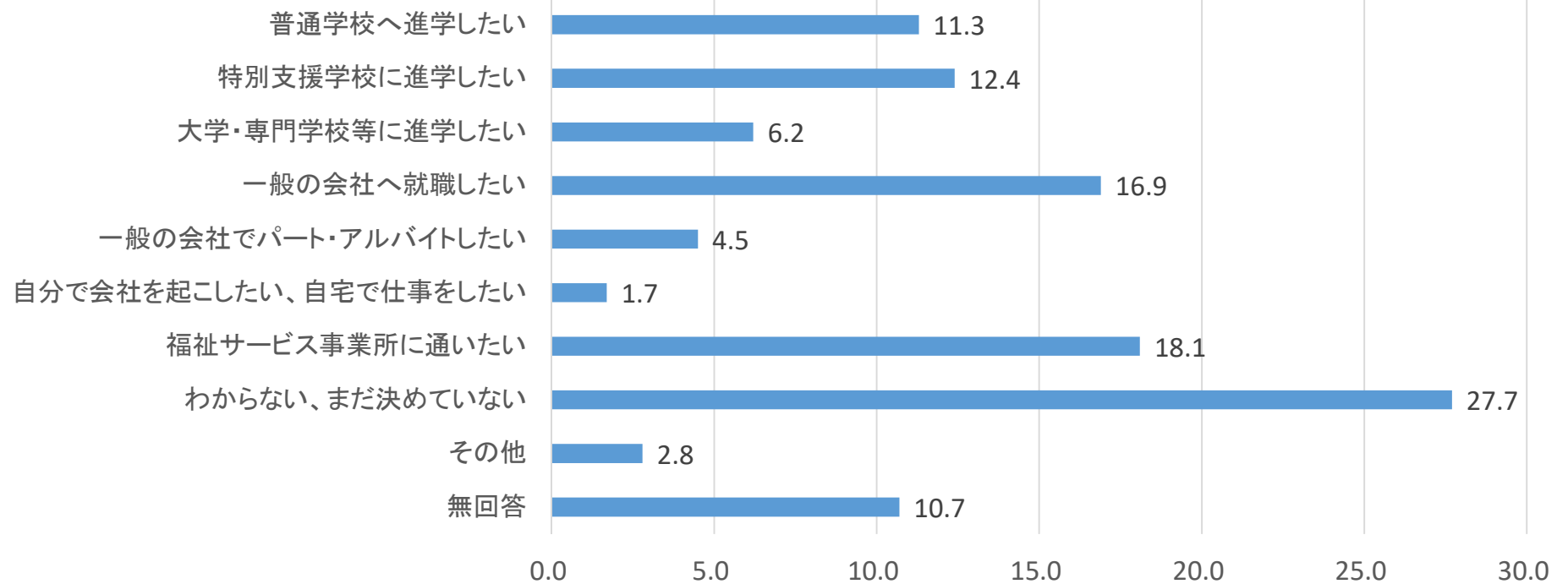
(3) 働きやすくするために必要な条件 (%)



(4) 通園・通学で困ったり不安なこと (%)

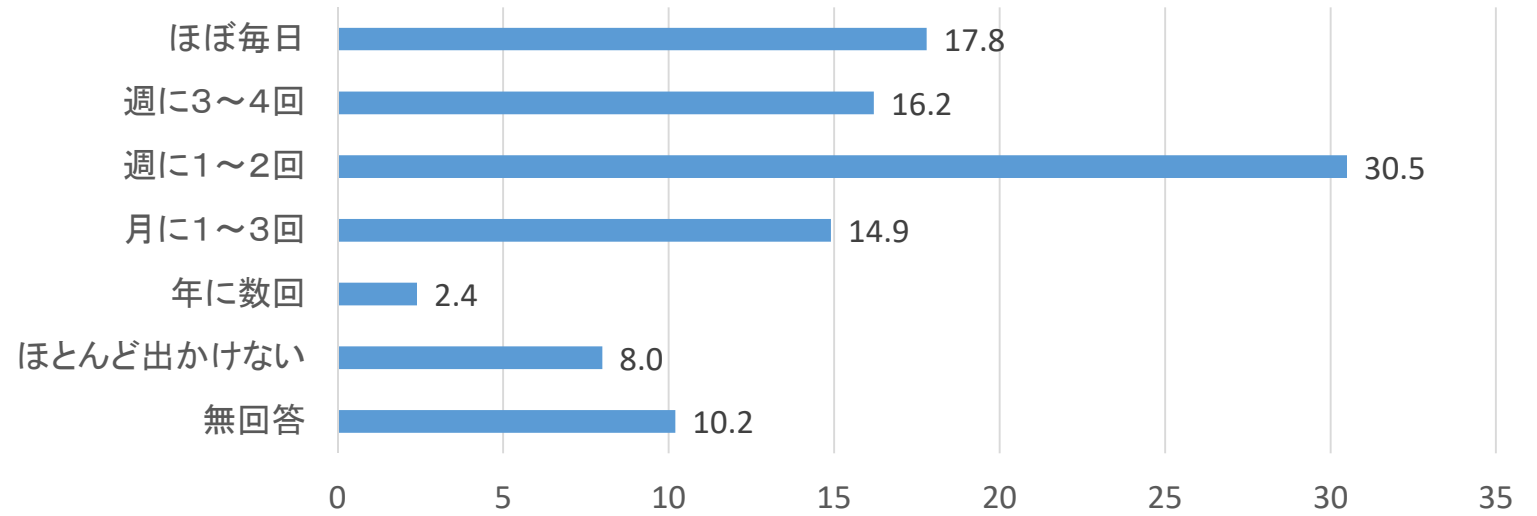


(5) 卒園・卒業後の考え (%)

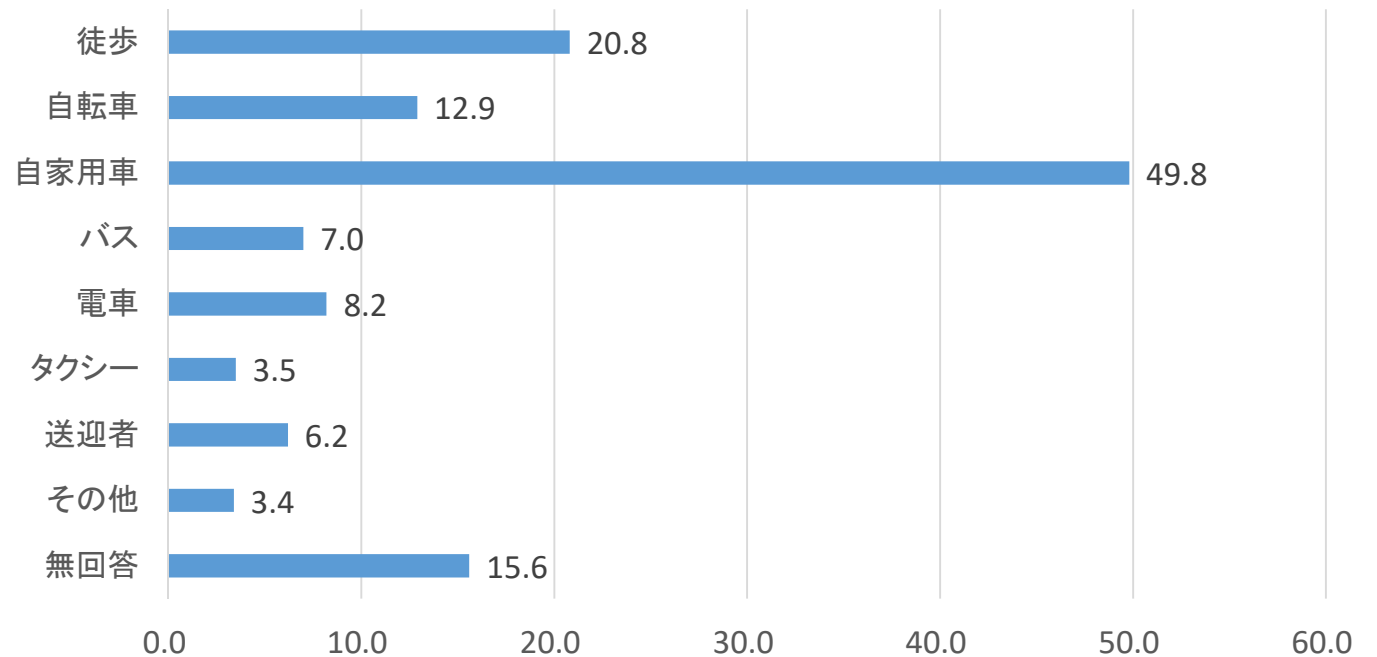


【活動・社会参加】

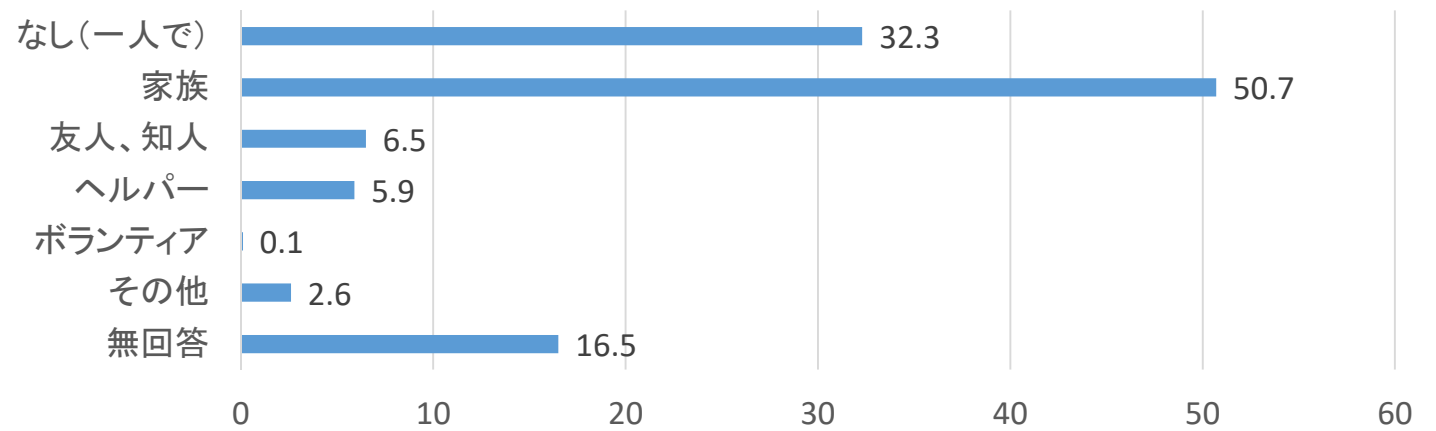
(1) 日常的な外出の頻度 (%)



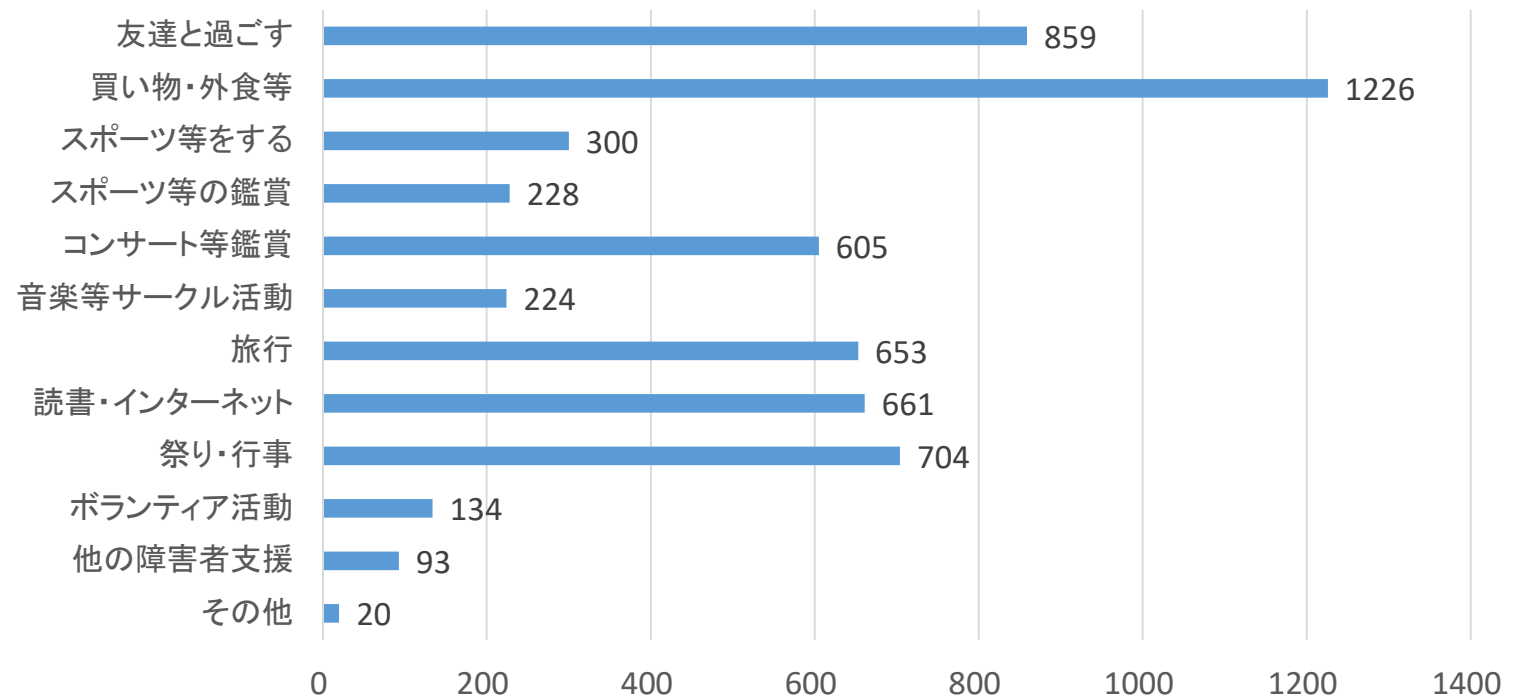
(2) 日常的な外出の主な手段 (%)



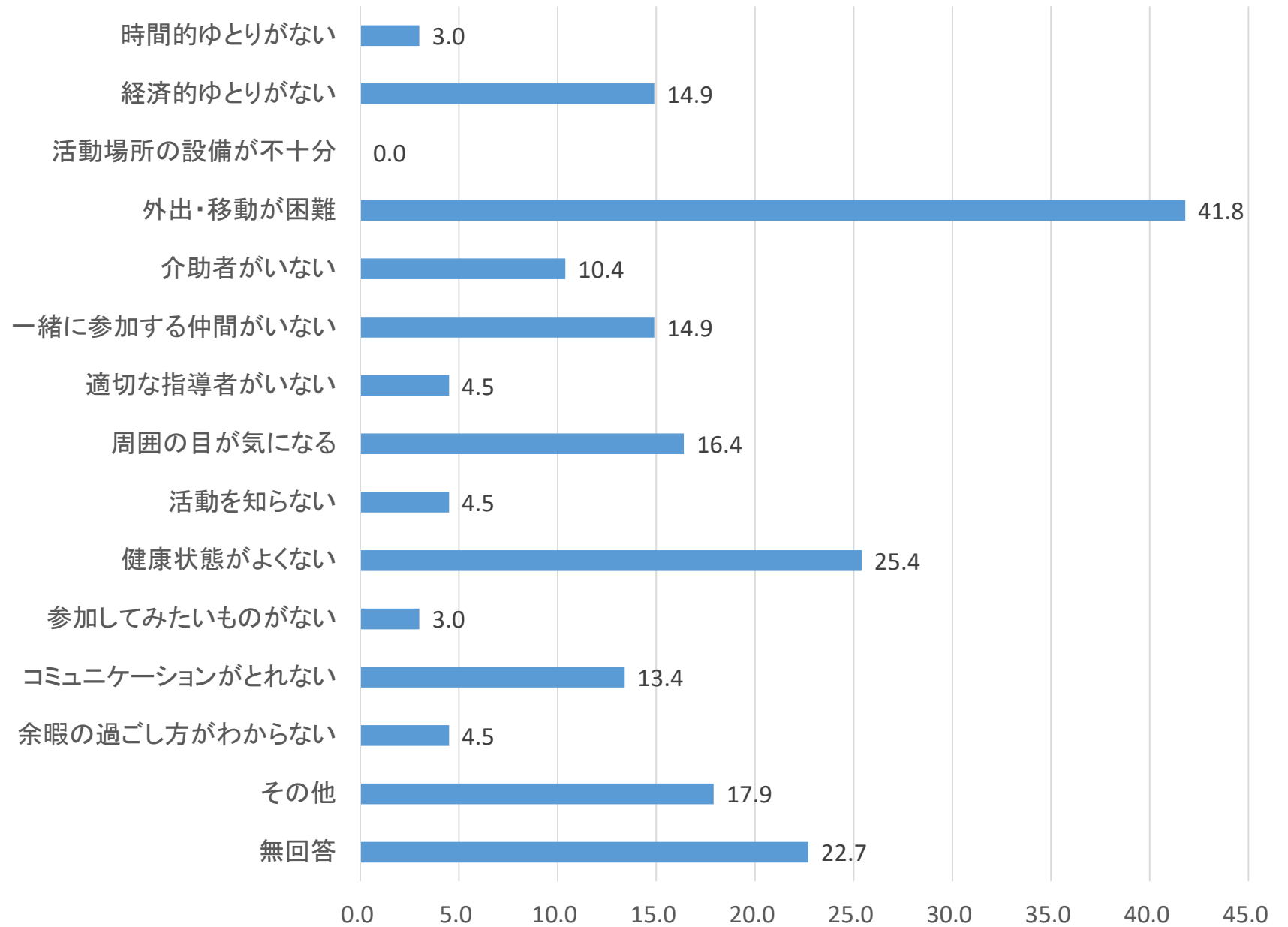
(3) 日常的な外出の同行者 (%)



(4) 休みの日の過ごし方 (人)

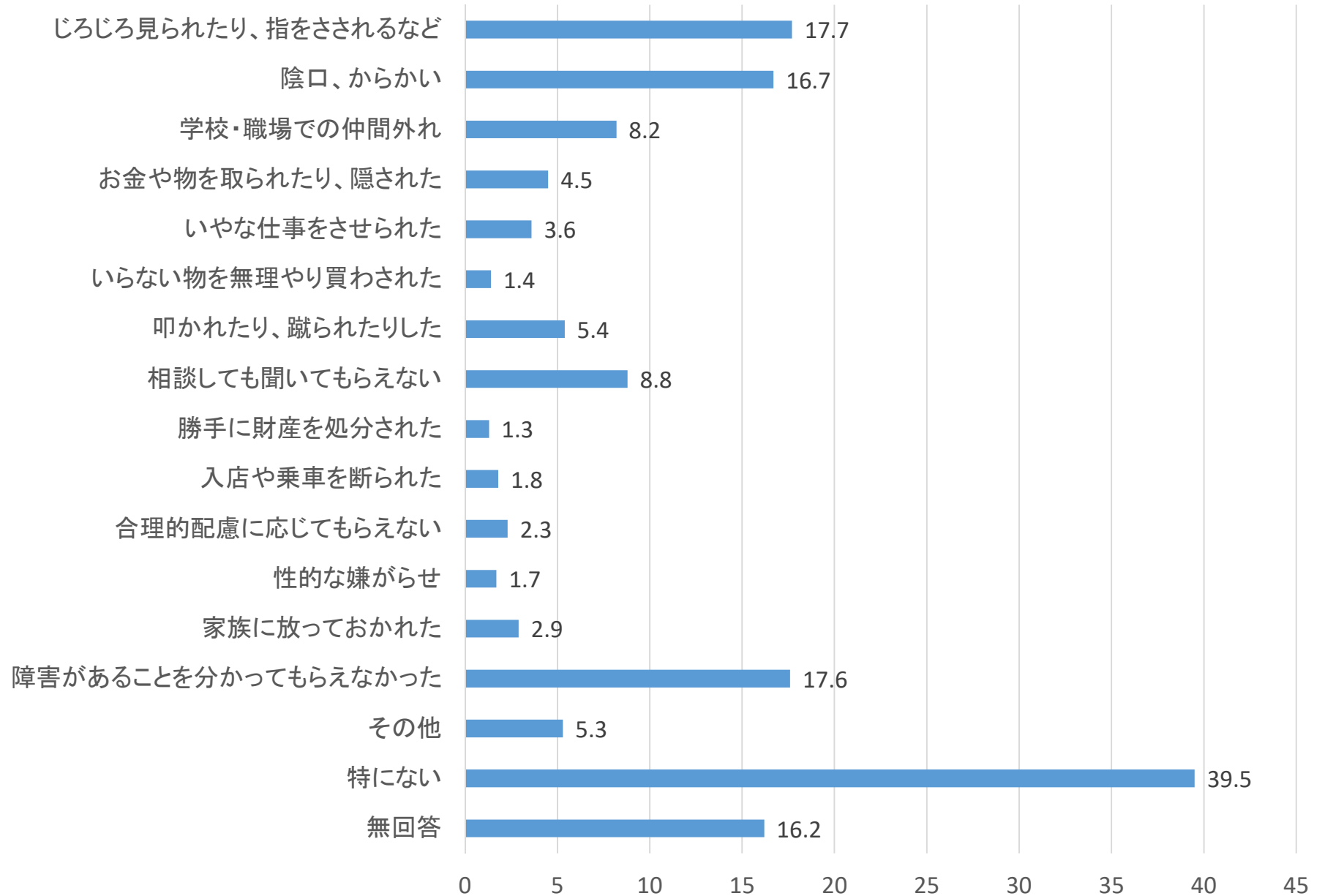


(5) 休みに何もしない理由 (%)

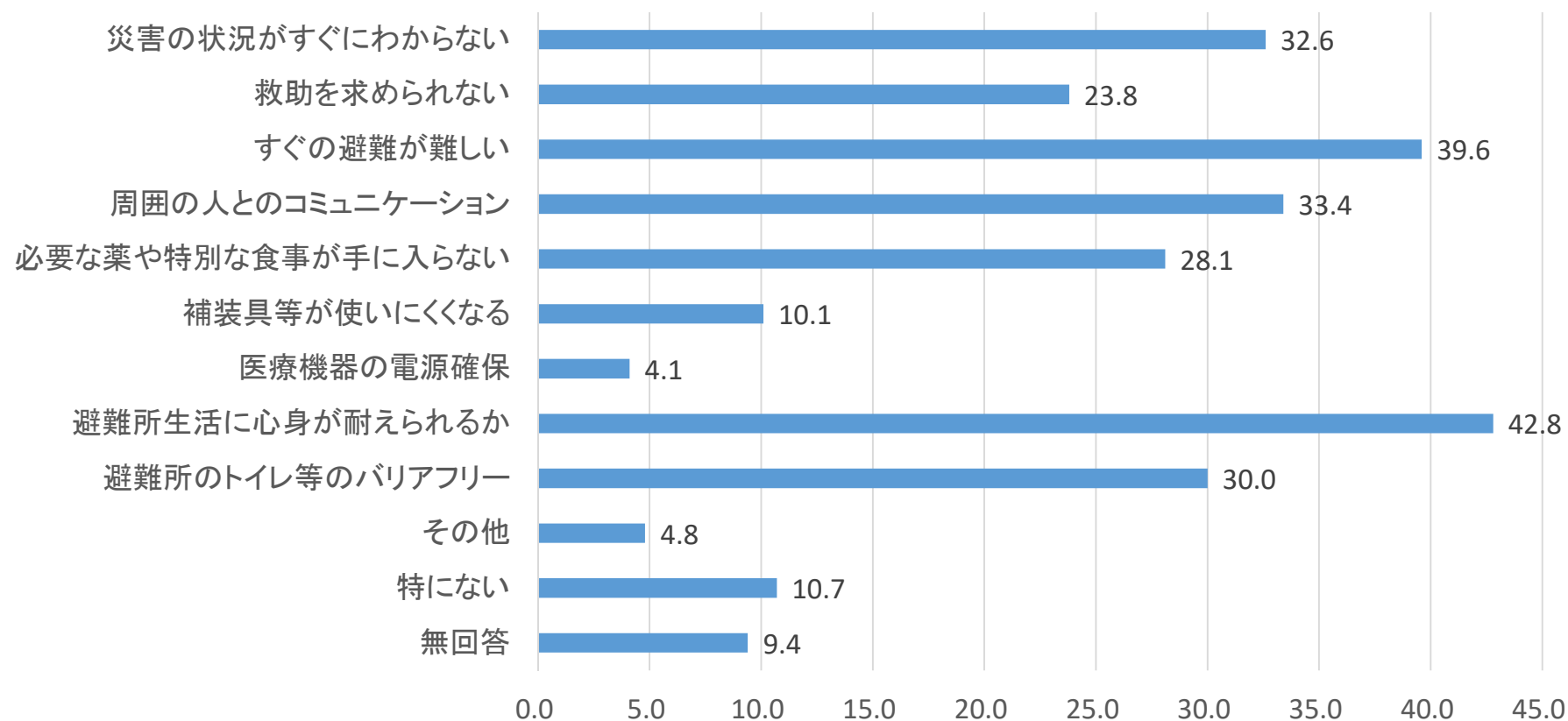


【共生のまちづくり（普及・啓発）】

（１）権利の侵害や差別などについて（％）



(2) 災害時に困ると思われること (%)



(3) 災害時の避難のための個別計画の有無 (%)

